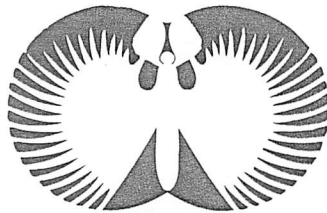


食虫植物



観察日／ 年 月 日 (曜日)

天気／

 広島市植物公園

〒731-5156 広島市佐伯区倉重三丁目 495

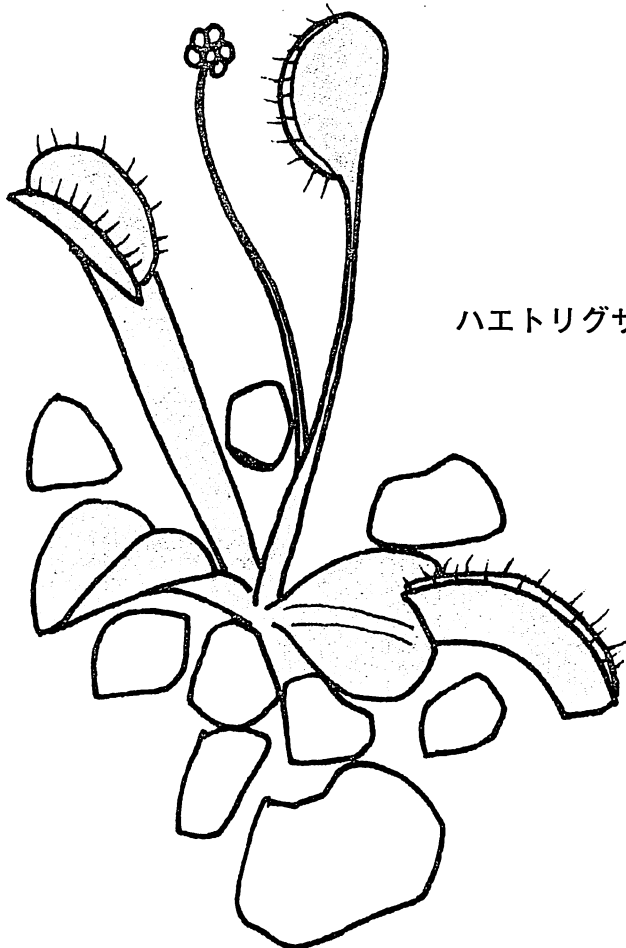
電話 (082)922-3600

1 虫を食べる植物～食虫植物

虫を食べて栄養えいようにしている植物しを知っていますか？

食虫植物しょくちゆうしょくぶつは、養分ようぶんの少ない湿地しつちや岩の表面など、普通ふつうの植物が育ちにくい場所に生えています。他の植物と同じように光合成こうごうせいをして栄養えいようをつくっていますが、足りない養分ようぶんを虫から吸い取すっています。

食虫植物しょくちゆうしょくぶつは、シベリアのように寒い所さむいところから、ボルネオなどの熱帯地ねったいち方まで、約500種しゅが世界中せかいじゅうに分布ぶんぷしていて、日本には約20種しゅが自生じせいしています。さっそく、どんな仲間なかまがいるか見てみましょう



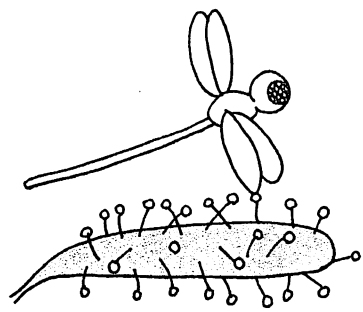
ハエトリグサ

2 虫のとり方

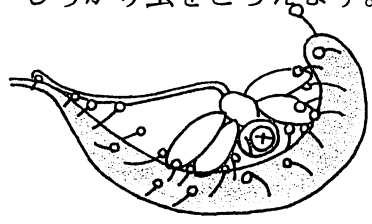
虫をとるため、食虫植物の葉は変わった形をしています。虫のとり方は4種類あり、虫をつかまえると消化液でとかし、養分にします。

あ) とりもち式 葉の毛の先のねばねばした液で虫をつかまえる

A モウセンゴケ

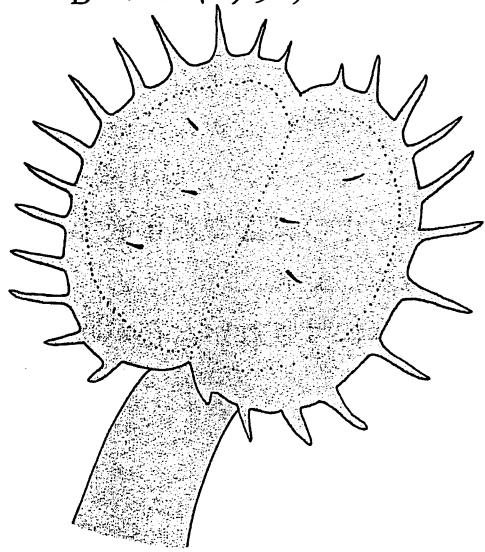


湿地やミズゴケの湿原などに育ちます。虫が逃げようとしても、やがて葉が巻きこみ、しっかり虫をとらえます。

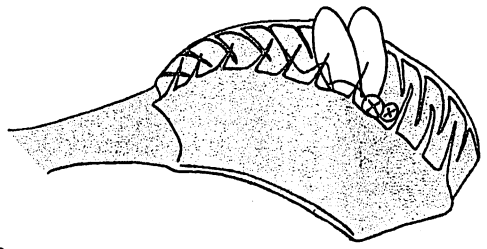


い) わな式 葉をとじて虫をつかまえる

B ハエトリグサ

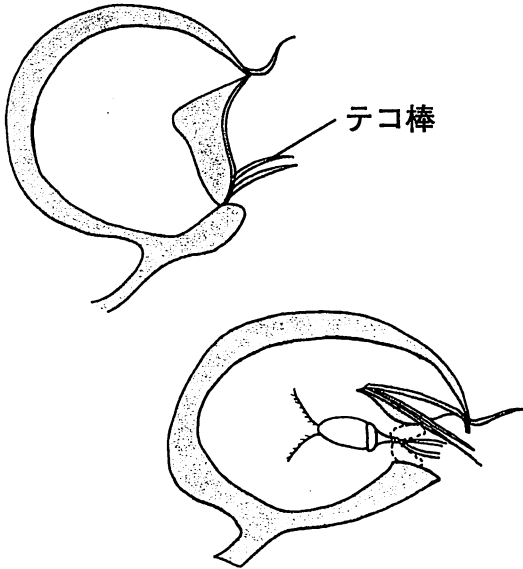


北米原産。明るい太陽と湿気を好みます。ミズゴケのクッションの上に生活しています。感覚毛に2回以上さわらないと葉は閉じません。虫以外のものが入ったときの対策です。



う) 吸い込み式 虫を吸い込んでつかまえる

C タヌキモ

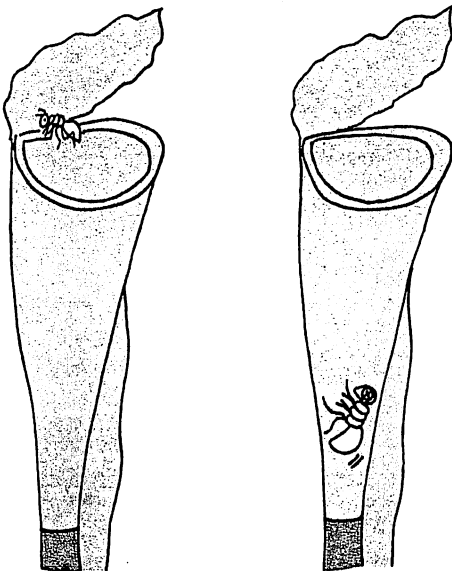


池や沼の水面下に浮かんで生活する根なし草。

捕虫のう（袋）がたくさんついていて、そのテコ棒にさわると、ふたが押しあけられて吸い込まれます。袋の中では、バクテリアの助けをかりて虫を分解します。

え) 落とし穴式 袋の形になった葉の中に虫が落ちる

D サラセニア



北米原産

葉が筒状になっていて、虫をつかまえます。筒の内側には下向きの毛がたくさん生えていて、はい上がりません。袋の中の細菌や消化液で虫を分解します。

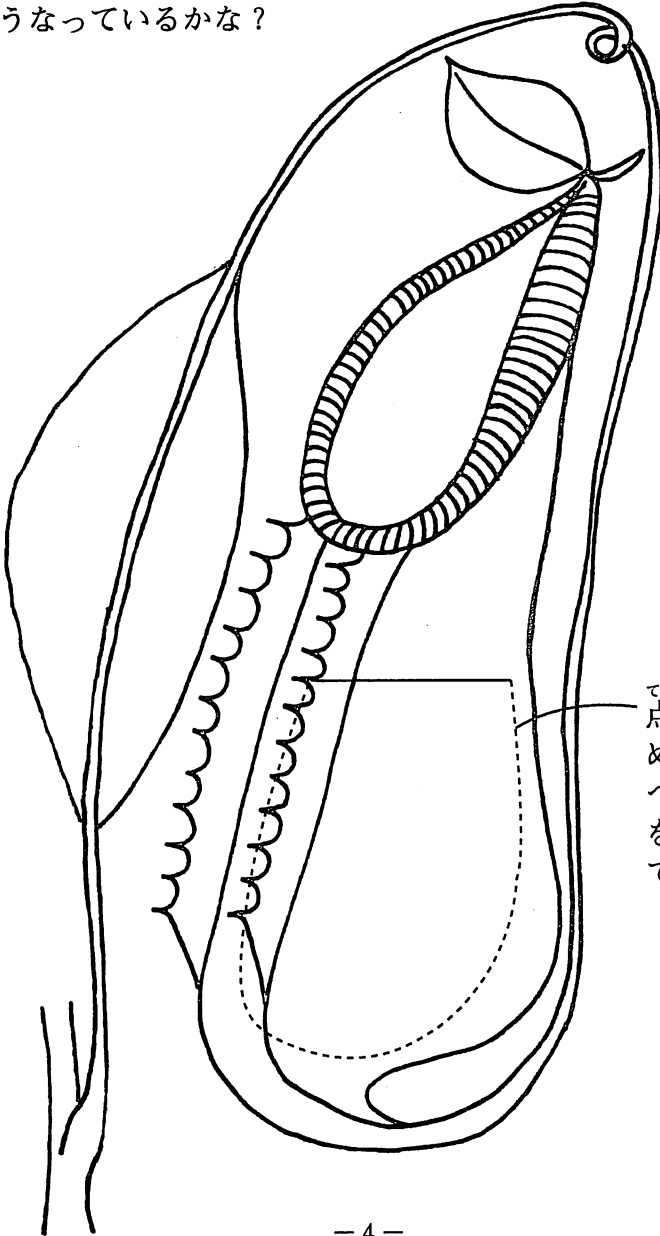
春にはきれいな花が咲きます。

3

かんさつ 観察してみましよう

(かんさつばしよ さいしゅう
観察場所は最終ページの
かんさつ
観察マップを見て下さい。)

ウツボカズラの^{ふくろ}袋は、人間の^{にんげん}胃袋と^{いぶくろ}そっくりの^{やくめ}役目をしているよ。
さて、どうなっているかな？



てんせん
点線で切って
めくると、6
ページの答え
を見ることが
できます。

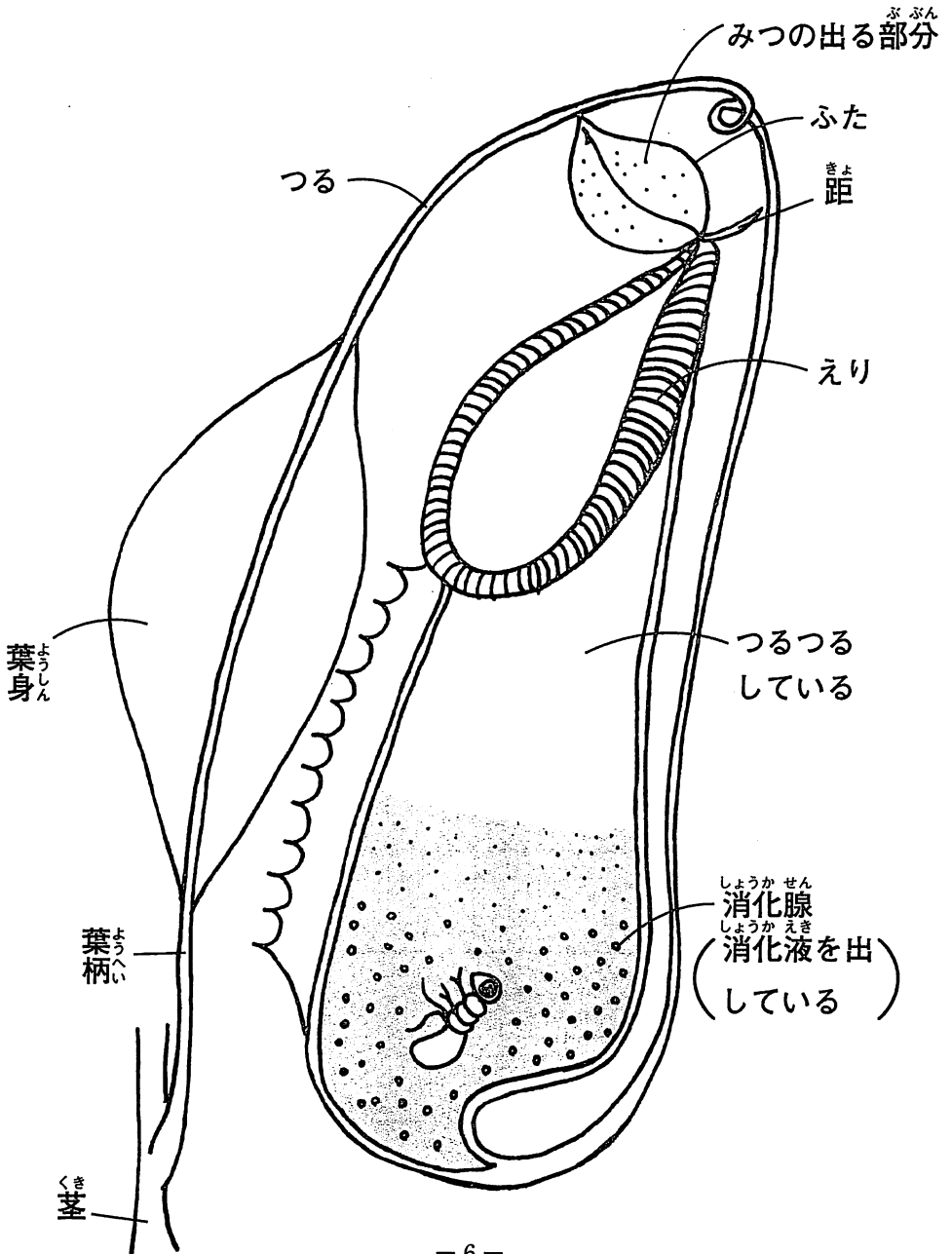
4

かいとう かいせつ
解答と解説

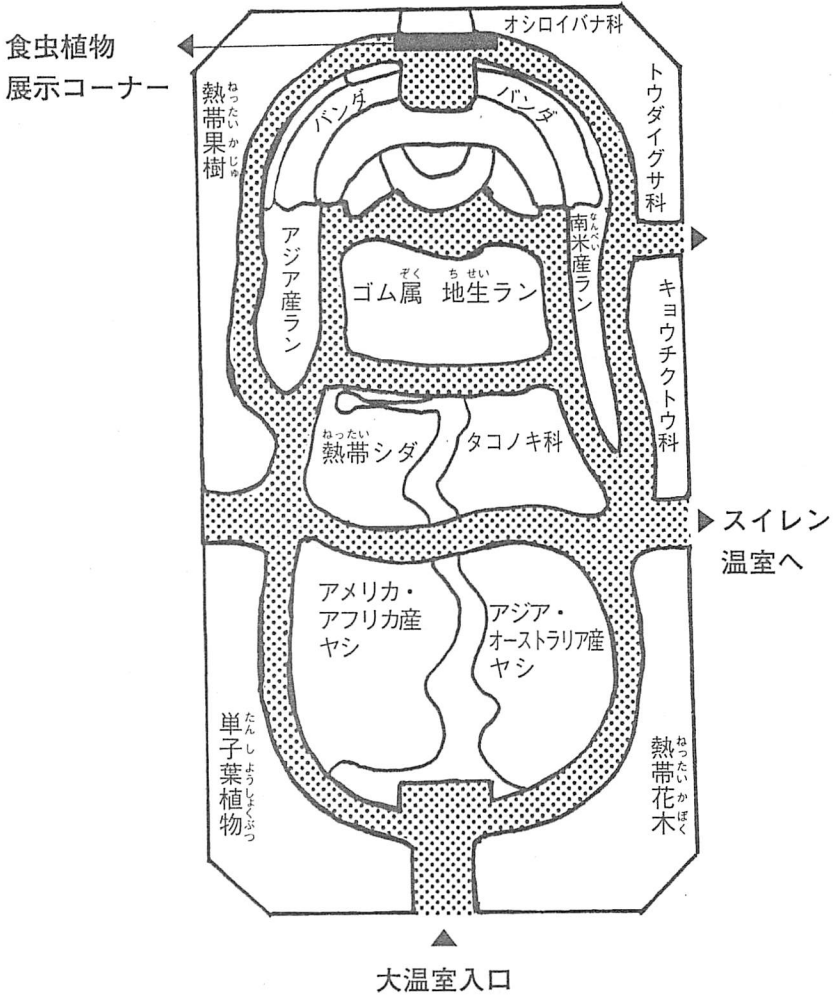
ウツボカズラは、ふたの下にたくさんの^{あま}甘いみつを出していて、アリなどの虫が^{あつ}集まってきます。みつによってきた虫が、足をすべらせると、^{そこ}底には水がたまっていておぼれてしまいます。はいあがろうとしてもつるつるしていて登ることができません。つかまった虫は、^{しょう}消化腺から^かでる^{せん}消化^{しょう}酵素^{こう}で^そ分解^{ぶん}され、^{えい}栄養^{よう}にされてしまいます。

ボルネオのラジャーという^{しゅるい}種類は、カエルや小さいネズミも^{しょう}消化^{しょう}してしまふといわれています。

ウツボカズラの^{こき}故郷^{やう}は^{とう}東南^{なん}アジアの^ね熱帯^{たい}地方^{ちほう}です。



えん ない かん さつ
園内観察マップ



学校名	
学 年	年 組
名 前	